

障がいのある人や、ひきこもり不登校の人たちとの明るい社会をつくるために――

わんぱく学園ニュース

平成23年6月／7月号 No. 153

6月ごろから9月にかけ、梅雨や暑さの中でも力強く、紅い色の花をつけ、約6m余りのそのつるが天に向かって、伸びていく・・・そう・・・のうぜんかずら（凌霄花）の花が咲くころ――。“凌”は“しのぐ” “霄”は“空”を意味するとか・・・。

“夢くれない（紅） のうぜんかずら 碧（あお）に咲き”

（紺碧の空に向かって、ぐんぐん伸びていく、つる状の花、命の強さを感じさせるのうぜんかずらに夢を託して・・・） ~土江 和世~

前回ご紹介しました貴志豊先生、その先生の呼びかけで、なんと当法人サポートセンターどりーむの応援団が東京にできました。その支部長になっていただいた方が坂本廣道さんです。

坂本さんは、防水会社の社長さん。羽田の国際線滑走路の工事を担当したとってもすごい人！仕事に厳しい、熱血漢。私たちの活動に感激、賛同していただいたのです。ずっと以前からどりーむの活動を支えていただいた筋ジストロフィーの権威、医師の河原仁志先生から、その仲間の公認会計士の貴志先生へ、そして、坂本廣道社長へとつながってきたのです。ありがたい・・本当にありがたいことです。

「希望を育て 夢を託し 共に力合わせて」

坂本防水工業株式会社 代表取締役 坂本 廣道
(NPO法人サポートセンターどりーむ 支援 東京支部 支部長)

新緑の色 爽やかな五月

東日本大震災から2ヵ月以上も経過し、残された傷跡は想像を絶する凄まじくひどいものです。救済・救援策は遅れ、被害にあわれた方々に一刻も早く必要な対策を、間断なく実施すべきだと思います。

災害で亡くなられた方々の冥福と、一時も早い復興をと、朝な夕なに祈らずにはいられません。

世の中、色々な出来事がめまぐるしく変化をしております。年々、年を重ねるたびに体の全ての機能が衰えていく今日、NPO法人サポートセンターどりーむの常賀信寛様より、子どもたちの力強い生き方、生命の尊さ等、多面にわたっての話を聞かされ心打たれました。それと、何よりも勇気と行動、人としての優しさ、温もり、一人ひとりの人格を尊ぶ、亡き御主人と共に死斗の思いでサポートセンターどりーむの基盤を造られた土江和世理事長様の生き方に深く感銘を致しました。

数日後、双研社代表、貴志豊先生を通じ、希望に燃え清らかな個性と、未来への無限の可能性を秘めたNPO法人サポートセンターどりーむに加入させていただきました事、とても感謝しております。

子どもは未来からの使者であると言われますが、若竹がすくすくと逞しく成長し、肉体的にもそうですが、精神的にも急速に成長していく時です。こうしたなか、子どもは自分を理解してくれる人がいれば、安心して力強く能力が発起されるものと思います。

やがては次の時代を担う力ある大人へと成長するわけです。それまでは廻りの大人たちが大きな包容力で見守り、力を注いでいかなくてはいけないと思います。

私の人生の出会いの中で、だれよりも早朝から夜遅くまで、68億の人々の幸福と平和を願い行動されている、尊く莊厳な生き方をされている人がいます。実に素晴らしいと思います。

同じ一生であるならば、人の為に喜んで行動する事が、人生において価値ある生き方であると思います。この現実の社会にあって、順風満帆だけの人生を送られている人などありません。日々苦労を惜しまない、何があっても負けない、そして、後悔の人生だけはつくらない、価値ある人生を、と、願いつつ第3の人生への完成に向けての総仕上げを、と、努力しております。

縁あって素晴らしいNPO法人サポートセンターどりーむに仲間入りさせていただいた以上、尊敬する貴志先生をはじめ、同志と共に役にたてるよう頑張ってまいります。



のうぜんかずら

～タケノコ と～れた！！～

今日は恒例、タケノコ掘り。

どうですこの装備、原周弘先生(元平田高等学校校長先生)から訓示を神妙に聞くわんぱく学園生徒たち…

いえいえ、実に和やかなひと時…なんです。なにせ、原周弘先生 本当に優しいんです。

その上、とっても粋なユーモアの持ち主…こんな校長先生のもとならきっと僕たち優等生だったのになあ…



今日は原先生の竹林でタケノコ掘り。さあ裏山へ。早速み一つけ！！



みんなで、汗だくで、とった とった！！

みんなで力合わせて集めたタケノコ…どれもこれも大切なからもの。原先生がていねいに、分けてくれました。

重いけど、疲れたけど…さあさあ お弁当。みなが自分で作ったお弁当。いつも、自分でいっぱいオカズを用意してくる真弓ちゃん。

「真弓ちゃん、みんな自分で作ったの？すごいね…美味しそうだね、少し分けてもらえないかな…」

と原先生 美味しそうにパクリ…原先生のやさしさあふれるこころつかいにホッとしたみんな。

今夜のおかずは、もちろん新鮮な”タケノコ”。来年も楽しみ (^-^)

■6月&7月の「わんぱく学園」のメニューは下記の通りです。

月 日	内 容
6月5日 (日)	□お休みです
6月12日 (日)	□笹巻きつくろう 場所：アトリエ「おちらと」 担当：伊藤敦子 平井敦子 土江和世 山口恵子 材料費：200円 ※持ち帰りあり！
6月19日 (日)	□粘土で湯飲み茶碗作ろう 場所：アトリエ「おちらと」 担当：安食ひろ 土江和世 材料費：200円
6月26日 (日)	□グループホーム「さらさの家」のおじいさんおばあさんと遊ぼう 集合場所：アトリエ「おちらと」→さらさの家へ 担当：福田稔 土江和世
7月 3日 (日)	□生活バスに乗って伊野方面へ行こう 集合場所：バスターミナル 集合時間：10時30分 (バス出発 10時43分 地合 発 12時24分) 担当：山口恵子 土江和世 バス代：100円 (バス運賃不足分は学園で準備)
7月10日 (日)	□ラーメン作って食べない 場所：アトリエ「おちらと」 担当：田中修 福田稔 材料費：200円
7月17日 (日)	□魚つりして遊ぼう (行き先：十六島へ) 集合場所：雲州平田駅 担当：常賀信寛 土江和世 え代：100円
7月24日 (日)	□Tシャツ展へ行ってみようかあ 場所：松江テルサ
7月31日 (日)	□シジミ取り＆ゴミ拾いしよう 集合場所：文化館 担当：田中修 福田稔 ゴミを入れる袋を持参

◆集合時間…9時50分(指定時間が無い場合)

◆集合場所…指定場所へ直接

◆学園問合…NPO法人サポートセンターどりーむ

電話/FAX:0853-63-4001 携帯:090-7774-5913

Mail:sc-dream-kt@sky.plala.or.jp

文責:土江和世